

避難訓練

7月2日(火)、避難訓練を行いました。今回は、地震発生後、食堂から火災が起きたという設定で訓練を行いました。女川消防署の職員の方からは、生徒の避難行動が素晴らしかったと講評をいただきました。

また、火事の恐ろしさについてもお話しいただきました。怖いのは火よりも煙だということを教えていただき、低い姿勢になってハンカチで口をふさいで避難することを学習しました。そのことを実践するために、煙を充満させた倉庫の中を歩く体験もしました。いざという時のために、今回の学びを生かしていきたいです。

しょうかき
消火器の使い方を聞いています



くんれんよう みずしょうかき じっせん
訓練用の水消火器を使って実践



えんどうたいけん
煙道体験

